



花いっぱい自分友だち御一小

御前崎市立第一小学校 学校だより 5月号

おかえり 御一マン

御一マンは平成 19 年に、子どもたちの発案で生まれました。学校行事はもちろん、朝の正門で子どもたちを出迎えるなど、御一マンは大活躍でした。また、私が当時受けもっていた 6 年生の子どもたちと東京の修学旅行にも同行し、恵比寿ガーデンの目の前にある都会の小学校の子どもたちにも会いました。



それから数年が経過し、役割を終えた御一マンは夢に向かって広い世界へ旅立ちました。(ということになっていました) 上の写真は旅の途中でふじっぴー(静岡県公式キャラクター)に出会った時のものです。以後、御一マンは「おんいちっ子のがんばる心のシンボル」として、今日まで愛されています。



バギーに乗って
運動会に登場



修学旅行先の御
一マンは大人気

当時、絵の得意な教員がさまざまなポーズのイラストを作成してくれ、それは今でも学校の共有財産としてあちこちで使われています。

ところが今年、5年生の学年集会に御一マンがゲストとして登場してくれているのを知り、驚いて御挨拶したところ、「旅を終え、この地に戻って来た」ことをお聞きしました。それから、一年生迎える会にゲスト出演してくれたのです。

私にとっては実に 10 数年ぶりの再会でした。現役時代のように、頻繁には無理だけれど、時々は応援に駆けつけてくれるそうです。(ちょっぴりわくわくしています)

動き出した未来プロジェクト

思いやりと勇気で心がつながる学校に向け、6年生を中心に未来プロジェクトの活動が始まりました。6年生には、登校リーダー、委員会の長、運営委員、学級の仕事、クラブ長など、さまざまな活躍の場があります。リーダーとして人前に立つのは苦手でも、イラストなど自分の得意な部分で、未来プロジェクトを支えている子もいます。これからますます、6年生のパワーと優しさが発揮されると期待しています。(とってもわくわくしています)



(連休中、点灯150周年の御前埼灯台に4回通った校長 仁平美和子)

